

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

2016年7月分（11月30日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	2016.7.4	海水熱交換器建屋排水設備 （海水熱交換器建屋内で使用した海水を排水する設備）	海水熱交換器建屋排水設備においてポンプ出口の逆止弁の分解点検を行ったところ、弁体を固定するナットが腐食し、ナット固定用のピンと座金が欠損していることを確認した。 このため、当該弁の取替えを行い、復旧した。	処置済み	海 水 熱交換器 建 屋
2	2016.7.11	給排水処理設備 （発電所にて使用する純水等の製造および、非放射性排水を処理する設備）	給排水処理設備遠隔操作盤に設備異常の警報が発生した。 調査の結果、付属の無停電電源装置のバッテリーの交換が必要な状態であることを確認した。 このため、バッテリーの交換を行った。 原因調査の結果、バッテリーの劣化によるものであったため、定期的にバッテリーの取替えを実施することとした。	処置済み	中 央 制 御 室
3	2016.7.12	照明設備用分電盤 （建屋内の照明のブレーカを収納する設備）	原子炉建屋内の会議室等の照明が点灯しないため、調査を行ったところ、照明用分電盤において、一部の過電流ブレーカーが動作していることを確認したことから、当該ブレーカーを断とした。 原因調査の結果、絶縁不良となっている電線があったが、絶縁不良となった原因を特定するには至らなかった。 このため、電線を新たに敷設し直し、復旧した。	処置済み	原 子 炉 建 屋

4	2016. 7. 12	66kV GIS設備 (66kV送電設備の 電路の開閉を行う設 備)	<p>66kV GIS設備において、点検作業のため、東北白糠線断路器を電動にて操作したところ、設備の異常を示す警報が発生した。現場を確認したところ、当該断路器を電動にて操作した際、電動機の過負荷を検出する装置が作動し、電動機が停止するとともに、過負荷を示す警報が発生したことを確認した。</p> <p>原因調査の結果、過負荷を検出する装置には異常はなかったが、断路器の投入を検知する装置に動作不良があったと推定されることから、当該装置の部品取替を実施し、復旧した。</p>	処置済み	屋 外
5	2016. 7. 22	潮位・津波観測装置設 備 (発電所湾岸の潮位・ 津波を観測する設備)	<p>潮位・津波観測装置において、海水温度連続モニタリング局舎に設置してある無停電電源装置の状態表示部に「バッテリー異常」が表示されていることを確認した。</p> <p>このため、当該無停電電源装置については同等の機能を有する代替品に取替えた。</p> <p>原因調査の結果、海水温度連続モニタリング局舎は湿分が多い箇所であり、多めに湿分を含んだ埃が通気ファンから無停電電源装置内に混入し、回路基盤に付着したことで当該事象が発生したと推定した。このため、新たに無停電電源装置を用意し、埃の装置内への混入を防止するためのエアフィルタを取り付けた。</p>	処置済み	屋 外
6	2016. 7. 27	放水口モニタ設備 (発電所放水路の海水 中の放射性物質を監視 する設備)	<p>循環水系点検に伴う放水口モニタ設備停止後の復旧に伴い、付属の紫外線殺菌装置の主電源を入れたところ、漏電を検知し電源が切れた。</p> <p>このため、放水口モニタ設備を停止状態とした。</p> <p>紫外線殺菌装置制御盤内を確認した結果、ランプスイッチ部に結露が見られたことから、結露により漏電したものと判断した。</p> <p>このため、制御盤を結露の影響がない部屋へ移設し、盤内に除湿用のシリカゲルを設置するとともに、放水路サンプリング建屋の空調設定を変更して除湿を実施することで、復旧した。</p>	処置済み	屋 外

7	2016. 7. 28	給排水処理設備 (発電所にて使用する 純水等の製造および、 非放射性排水を処理す る設備)	排水処理設備のうち、超高速ろ過器逆洗入口配管のフランジ溶接部付近および放水ポンプ吸込配管において、排水処理された水の漏えいした痕を確認した。このため、当該配管の取替えを行い、復旧した。 原因調査の結果、当該配管が腐食したことで孔が空き、水の漏えいが発生したものであった。	処置済み	屋 外
8	2016. 7. 28	補助ボイラー設備 (発電所の各系統で使 用する非放射性の蒸気 を供給する設備)	補助ボイラー (B) の停止完了後、燃焼空気流量を調節する装置の開状態を示すランプが消灯すべきところ、点灯していることを確認した。 <u>原因調査の結果、ランプの点灯信号を発信する燃焼空気流量計の誤差により、着火開度のランプが消灯しなかったことを確認した。</u> このため、当該計器を校正すると共に、 <u>燃焼空気を供給する設備の運転信号により、確実にランプの状態が変わるようにした。</u>	<u>処置済み</u>	補 助 ボイラー 建 屋

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

※処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み: 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み: 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。